

研修の概要

1. 国内研修の概要

国内研修から海外実務研修をへて就職支援へと至るHPC研修事業の最大の特徴は、まさに「人材育成」を究極的な目標として掲げていることにあります。単に個別的な専門知識・技能を得ること自体を目的とするのではなく、総合的な観点から平和構築の人材育成を目指し、研修を通じて研修員のキャリアアップを支援することを、具体的な目標としているのです。

そのため全体を通じて実務性を重視した内容にしています。同時に、広島平和構築人材育成センターの責任で、全体を統一的な方法論にしたがった一貫性のあるプログラムに作り上げます。そのような研修を実現するための仕組みを列挙するならば、次のようになります。

- ・広島平和構築人材育成センターの担当者が、国内研修期間、毎日モデレーターとしてはいり、振り返りや討論の時間を確保することによって、「問題解決型」研修の方法論的な統一性および複数講義の相互関連性や全体的流れを保っていきます。

- ・各講師が執筆した共通フォーマットにそったテキストを、全科目分配布します。テキストにおいては、トピックがどのような組織の実務家にどのような業務でどう関連するのかについて中心的に記述していただいています。

- ・6週間の国内研修を基礎講義4週間部分と、応用演習（ワークショップ）2週間に分け、前半で外務省指定20科目を網羅すると同時に、後半のワークショップにおいて各科目で習得した知識を統合的に振り返り、実務で求められる応用技術を実際に修練する機会を提供します。

- ・世界各地の平和構築の第一線の現場で活躍する実務家の中から、国内研修の講師陣を選びました。国内研修と海外実務研修および就職支援との連動性を保つためにも、人間関係の構築（ネットワーキング）の要素を重視し、講師陣と研修員が講義後の自由時間を使ってコミュニケーションできる時間を確保する工夫をしています。

- ・研修受講が研修員のキャリアにとって目に見えた実績となるように、研修協力団体との共同修了証書の発行の仕組みを作ります。国内研修6週間を受講すると、**UNITAR (United Nations Institute for Training and Research)、UNHCR eCentre、Pearson Peacekeeping Centre、Folke Bernadotte Academy、International Center for Transitional Justice**の5つの機関との共同ワークショップ修了証が、HPC基礎講座修了証とあわせて、受け取れるようになっています。

日程	内容	講師
9月15日（土） 午後	開講式 記念講演会・質疑応答 オリエンテーション レセプション	大島賢三（前国際連合日本政府常駐代表・特命全権大使）

9月16日 (日)	平和記念公園・原爆ドーム訪問 講義・討議「日本と広島 の復興－平和構築 の観点から」	篠田英朗（広島大学平和科学研究センター准教授；広島 平和構築人材育成センター事務局長）
9月17日 (祝)	休日	
9月18日 (火)	平和構築の総論	篠田英朗（広島大学平和科学研究センター准教授；広島 平和構築人材育成センター事務局長） 上杉勇司（広島大学大学院国際協力研究科准教授；広島 平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）
9月19日 (水)	平和構築の様々な主体	玉村美保子（国際連合世界食糧計画〔WFP〕駐日事務所代表） Annika Timonen (CIMIC Advisor, International Organization for Migration [IOM]) Dave Davis (Director, Peace Operations Policy Program, School of Public Policy, George Mason University) 中山暁雄（国際移住機関〔IOM〕駐日事務所代表）
9月20日 (木)	国連行政・財務・人事 制度	中満泉（一橋大学国際・公共政策大学院教授・元国連 難民高等弁務官事務所〔UNHCR〕職員） 石原直紀（立命館大学国際関係学部教授・元国連本部 職員） 二井矢洋一（人事院公務員研修所指導教官）
9月21日 (金)	平和構築の様々な主体 間の連携・協力の動き	Annika Timonen (CIMIC Advisor, IOM) Dave Davis (Director, Peace Operations Policy Program, School of Public Policy, George Mason University) 中満泉（一橋大学国際公共政策大学院教授・元国連難 民高等弁務官事務所〔UNHCR〕職員）
9月22日 (土)	休日	
9月23日 (日)	呉・江田島訪問	大和ミュージアム、海上自衛隊第一術科学校等訪問
9月24日 (月)	宮島訪問	
9月25日 (火)	情報伝達能力	Nassrine Azimi (Director, United Nations Institute for Training and Research [UNITAR] Hiroshima Office for Asia and the Pacific [HOAP]) 長谷川祐弘（法政大学教授・元国連事務総長特別代表）

9月26日 (水)	リーダーシップ、組織 マネジメント	Dennis McNamara (Former Deputy Special Representative of the United Nations Secretary-General)
9月27日 (木)	高度コミュニケーション・ネゴシエーション スキル	Dennis McNamara (Former Deputy Special Representative of the United Nations Secretary-General) Nassrine Azimi (Director, UNITAR HOAP)
9月28日 (金)	緊急事態対処・安全対策、緊急医療、ストレス 管理	Arturo Pesigan (World Health Organization [WHO]) 仲佐保 (国立国際医療センター派遣課長)
9月29日 (土)	公開シンポジウム「いま平和のために何ができるか」ー広島、日本、アジアからー アジア諸国による平和構築のための取り組み	坪井直 (広島県原爆被害者団体協議会理事長)、 Nassrine Azimi (Director, UNITAR HOAP)、中山修一 (平和貢献 NGOs ひろしま理事長)、大島賢三 (前国際連合日本政府常駐代表・特命全権大使)、H. E. Dr. Emile Rwamasirabo (The Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the Republic of Rwanda to Japan)、 Dennis McNamara (Former Deputy Special Representative of the United Nations Secretary-General)、 岸守一 (国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 駐日事務所副代表)、長有紀枝 (ジャパンプラットフォーム代表理事)、中満泉 (一橋大学教授)、Arturo Pesigan (WHO)、Kamarulzaman Askandar (Regional Coordinator, Southeast Asian Conflict Studies Network [SEACSN]; Associate Professor, School of Social Sciences, Universiti Sains Malaysia)
9月30日 (日)	休日	
10月1日 (月)	選挙支援	Andrew Ellis (Director of Operations, International Institute for Democracy and Electoral Assistance [IDEA]) Kamarulzaman Askandar (Regional Coordinator, SEACSN; Associate Professor, School of Social Sciences, Universiti Sains Malaysia)
10月2日 (火)	行政支援 (主要分野の 行政官の能力強化)	長谷川祐弘 (法政大学教授・元国連事務総長特別代表)
10月3日 (水)	人道・復興支援	Francis Amar (Consultant RH / HR DH Conseil) 滝沢三郎 (国連難民高等弁務官事務所 [UNHCR] 駐日代表)

		Dan Rohrmann (国連児童基金 [UNICEF] 駐日代表) 村田俊一 (国連開発計画 [UNDP] 駐日代表)
10月4日 (木)	SSR (治安部門改革)	Mark White (Security Sector Reform Adviser, Conflict, Humanitarian and Security Affairs Department, Department for International Development [DFID], UK) Desmond Molloy (Special Research Fellow, Peace & Conflict Studies, Tokyo University of Foreign Studies; Former Chief Integrated DDR Section MINUSTAH/UNDP, Haiti) Tony Murney (Australian Federal Police)
10月5日 (金)	DDR (武装解除・動員解除、元兵士の社会復帰支援)	Desmond Molloy (Special Research Fellow, Peace & Conflict Studies, TUFS) 瀬谷ルミ子 (日本紛争予防センター事務局長; Former DDR Officer in UNOCI)
10月6日 (土)	Joint Workshop with Folke Bernadotte Academy on DDR	伊勢崎賢治 (東京外国語大学教授: 元日本政府駐アフガニスタン大使館 DDR 班長) Desmond Molloy (Special Research Fellow, Peace & Conflict Studies, TUFS) 瀬谷ルミ子 (日本紛争予防センター事務局長)
10月7日 (日)	Joint Workshop with Folke Bernadotte Academy on DDR	伊勢崎賢治 (東京外国語大学教授) Desmond Molloy (Special Research Fellow, Peace & Conflict Studies, TUFS) 瀬谷ルミ子 (日本紛争予防センター事務局長)
10月8日 (月)	休日	
10月9日 (火)	日本による平和構築のための取組み	小澤俊朗 (内閣府国際平和協力本部事務局長) 紀谷昌彦 (外務省総合外交政策局国際平和協力室長) 軽部真和 (防衛省中央即応集団国際活動教育隊隊長) 伊藤直樹 (外務省国際協力局総合計画課長) 橋本敬市 (独立行政法人国際協力機構国際協力専門員)
10月10日 (水)	特別講演	Carolyn McAskie (Assistant Secretary-General, Peacebuilding Support Office, United Nations)
10月11日 (木)	法整備支援	坂野一生 (独立行政法人国際協力機構長期派遣専門家 [カンボジア]) 田中嘉寿子 (法務省法務総合研究所国際協力部教官)
10月12日	人間の安全保障	田瀬和夫 (Chief, Human Security Unit, Office for

日（金）		the Coordination of Humanitarian Affairs [OCHA] , United Nations) 勝間靖（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科准教授・元 UNICEF 職員） 池上清子（国連人口基金東京事務所長）
10 月 13 日（土）	紛争地域概論	武内進一（独立行政法人日本貿易振興会アジア経済研究所アフリカ研究グループ長） 田中浩一郎（日本エネルギー経済研究所中東研究センター長・元国連アフガニスタン特別派遣団政務官）
10 月 14 日（日）	休日	
10 月 15 日（月）	国連ボランティア計画（UNV）ガイダンス 特別講演(tbc)	Kevin Gilroy（United Nations Volunteer Programme） 長瀬慎治（国連ボランティア計画駐在調整官） 小和田恆（国際司法裁判所判事）
10 月 16 日（火）	Joint Workshop with UNHCR eCenter on Coordination	Michael Dell’Amico（Senior Regional Security Officer and eCentre Coordinator, United Nations High Commissioner for Refugees [UNHCR]） Rizal Panngabean（Lecturer, Masters Program in Peace and Conflict Resolution, Graduate Program, Department of International Relations, Gadjah Mada University） Dave Davis（Director, Peace Operations Policy Program, School of Public Policy, George Mason University） 上杉勇司（広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）
10 月 17 日（水）	Joint Workshop with UNHCR eCenter on Coordination	Michael Dell’Amico（Senior Regional Security Officer and eCentre Coordinator, United Nations High Commissioner for Refugees [UNHCR]） Rizal Panngabean（Lecturer, Masters Program in Peace and Conflict Resolution, Graduate Program, Department of International Relations, Gadjah Mada University） Dave Davis（Director, Peace Operations Policy Program, School of Public Policy, George Mason University） 上杉勇司（広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）

10月18日(木)	Joint Workshop with UNHCR eCenter on Coordination	<p>Michael Dell'Amico (Senior Regional Security Officer and eCentre Coordinator, United Nations High Commissioner for Refugees [UNHCR])</p> <p>Rizal Panngabean (Lecturer, Masters Program in Peace and Conflict Resolution, Graduate Program, Department of International Relations, Gadjah Mada University)</p> <p>Dave Davis (Director, Peace Operations Policy Program, School of Public Policy, George Mason University)</p> <p>上杉勇司 (広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー)</p>
10月19日(金)	休日	
10月20日(土)	Joint Workshop with ICTJ on Transitional Justice	<p>Louis Bickford (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Graeme Simpson (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone)</p> <p>篠田英朗 (広島平和構築人材育成センター事務局長)</p>
10月21日(日)	Joint Workshop with ICTJ on Transitional Justice	<p>Louis Bickford (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Graeme Simpson (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone)</p> <p>篠田英朗 (広島平和構築人材育成センター事務局長)</p>
10月22日(月)	Joint Workshop with ICTJ on Transitional Justice	<p>Louis Bickford (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Graeme Simpson (International Center for Transitional Justice [ICTJ])</p> <p>Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone)</p>

		篠田英朗（広島平和構築人材育成センター事務局長）
10月23日（火）	休日	
10月24日（水）	Joint Workshop with PPC on Early Warning and Preventive Action	Marshall Conley (Pearson Peacekeeping Centre [PPC]) Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone) 瀬谷ルミ子（日本紛争予防センター事務局長） 篠田英朗（広島平和構築人材育成センター事務局長） 上杉勇司（広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）
10月25日（木）	Joint Workshop with PPC on Early Warning and Preventive Action	Marshall Conley (Pearson Peacekeeping Centre [PPC]) Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone) 瀬谷ルミ子（日本紛争予防センター事務局長） 篠田英朗（広島平和構築人材育成センター事務局長） 上杉勇司（広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）
10月26日（金）	Joint Workshop with PPC on Early Warning and Preventive Action	Marshall Conley (Pearson Peacekeeping Centre [PPC]) Memunatu Pratt (Director/Programme Coordinator and Lecturer, Peace and Conflict Studies, University of Sierra Leone) 瀬谷ルミ子（日本紛争予防センター事務局長） 篠田英朗（広島平和構築人材育成センター事務局長） 上杉勇司（広島平和構築人材育成センタープログラムオフィサー）
	閉講式	関係者
10月27日（土）	海外安全ガイダンス	大原明子（特定非営利活動法人ピースビルダーズ安全管理担当官）
10月28日（日）	海外安全ガイダンス	大原明子（特定非営利活動法人ピースビルダーズ安全管理担当官）
10月29日	休日	

日（月）		
10月30日（火）	休日（東京に移動）	
10月31日（水）	シンポジウム 「平和構築を担う文民 専門家の課題—現場の ニーズに応えるため に」 壮行会	
備考： <ul style="list-style-type: none"> ・研修時の使用言語は英語のみ ・一日あたり6時間（午前3時間・午後3時間）の講義・ワークショップを基本とする。 ・研修講師を囲んだ懇談会等を随時、夕刻の時間帯に実施。 ・日本語・日本文化コース等は、随時夜間に実施（希望者）。 		

2. 海外実務研修の概要

海外実務研修は、11月上旬より約5ヶ月間、平和構築分野で活躍する国際機関等の現地事務所等における実務を通じて行います。派遣先機関における職務内容によって実際の研修内容は変わりますが、平成20年3月下旬の研修終了時には、全ての研修員より研修報告書を提出いただく他、一部の方には日本で開催する報告会において発表していただきます。したがって各研修員が具体的な目標を持って海外実務研修に取り組むことが求められます。

海外実務研修にて派遣可能性のある国際機関としては、国際移住機関（IOM）、国連開発計画（UNDP）、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）、国連児童基金（UNICEF）、国連世界食糧計画（WFP）がありますが、これら以外にNGO等への派遣を希望することもできます。派遣先については、合格後に研修員、関係各機関と協議の上、決定いたします。